

MULTIPLEX

XENO ゼノ キット 組立て補助説明書

当説明書はキットに同梱されている各国語版の説明書のイラストを参照しながらお読みください。
各国語版の「GB」のページ(P12~20)が英語表記です。イラストは、P15~18です。

この度はマルチブレックス社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ラジコン飛行機は取り扱いを誤ると自分、及び他人に危害を及ぼす可能性が常にある事を忘れずに最大限の注意を払い、飛行をお楽しみください。また必ずラジコン保険に加入して万一の事故に備えてください。



警告 注意 安全のための確認

- 1) 本機体は安定の良い機体ですが全くの初心者の方による単独飛行は困難です。
必ず経験者の指導のもとに機体の点検と飛行練習を受けてください。
- 2) 各フライト前には必ず各部を慎重に点検してください。
モーターとプロペラの取り付け、翼の取り付け状態、重心位置の確認、各舵の動作状況、無線機のチェック等、安全に配慮した機体の点検を怠らないでください。特に飛行場に到着した時や激しい着陸の後は翼がズレたり搭載物が移動している可能性があります。
- 3) 動力用のバッテリーのコネクターを接続する前に必ず送信機のスイッチをONにしてモーターコントロールスティック等が必ずOFF状態にある事を確認してから機体側の動力用バッテリーを接続してください。
守らないと最悪の場合、勝手にモーターが回転するなどして大変危険な状態になります。
モーターのスピードコントローラーの取り扱いも熟知しておいてください。
- 4) 機体を持つ時は受信機スイッチのON - OFFに関わらず、プロペラに触れないように保持してください。
万一のプロペラの回転に注意してください。
- 5) 機体を手投げする時は人に向けてはいけません。人を背後にした向きで手投げしてください。
飛行中は人や建物、動物に向けて飛行させてはいけません。
- 6) 飛行後のモーターは高温になっています。必ずモーターが冷えてから次の飛行を行なってください。
熱いうちに飛行させますとモーターの寿命が短くなり、パワーが低下します。
モーターの温度を確かめるときは火傷に注意してください。

キット内容のチェック

各国語版の説明書P15のパーツリストに沿って欠品がないか調べます。

もし欠品や破損品がある場合はお手数ですがハイテックマルチブレックスジャパン迄ご連絡下さい。

推奨搭載メカなど

- ・送信機:AURORA9、OPTIC 6、OPTIC6SPORTまたは 6ch以上でエレボン機能送信機。
- ・受信機:OPTIMA7
 - Hitec Mini 6S 重量15g
 - Hitec NEUTRON 6S 重量16g
- ・サーボ:Hitec HS-82MG x 2

パワーユニット (電動)(別売)

ゼノ用パワーユニット(品番 332654)

- ・モーター:(KV1180)
 - ・プロペラ:8x5折ペラ
 - ・スピードコントローラー:容量20A
 - ・スピナー:35mm
- その他、延長シャフト、プラスチックパーツ等

ゼノ用チューニングパワーユニット(品番 332655)

- ・モーター:(KV1220)
 - ・プロペラ:9x6折ペラ
 - ・スピードコントローラー:容量 30A
 - ・スピナー:35mm
- その他、延長シャフト、プラスチックパーツ等

動力用バッテリー: 3セル 950mAh(品番 157118)

機体データ

- ・全幅 1245mm
- ・翼面積 (FAI) 32 dm²
- ・重量 550 g (電動 650~690g)
- ・翼面荷重 最小17.2 g/dm²

接着剤

当製品の素材はELAPOR Formです。EPPに似てシンナー溶剤に溶けにくい性質がありますがわずかに溶けます。ELAPOR Form同士の接着には中粘度または高粘度の瞬間接着剤と硬化促進剤を使用してください。あるいはEPP専用接着剤を推奨します。硬化して固くなるエポキシ接着剤はあまり適しません。

墜落の激しいショックで剥離する場合があります。これを防ぐ為には接合面の表面を削り落とす意味でサンディングをして表面を荒らすと接着剤が染み込み、効果的です。硬化しても多少弾力のある接着剤の方が有効です。

ELAPOR Formと成型プラ部品の接着は中粘度の瞬間接着剤(プラ側)と硬化促進剤(ELAPOR Form側)が有効です。ELAPOR Form側は硬化促進剤を塗布する前にエンジンシンナーで表面を荒らして乾燥した後に塗布します。

注意:瞬間接着剤は目に入ると危険ですので作業中は必ずゴーグルを着用し目を保護してください。

以下は各国語版の説明書イラストに沿って説明します。(P26~30)

図1、2 (Abb,1.2)

キットの構成イラストです。部品を確認してください。

図3 (Abb,3)

折りたたみヒンジ用のプラパーツを図のように接着します。
根元まで入れて斜めにならない様に慎重に作業してください。

図4 (Abb,4)

接着剤を付けないで仮組をします。不要な部分をカッターで切り取ります。
ウイングパネルとプラパーツがフィットするように仕上げてください。
左右両翼行います。

図5 (Abb,5)

仕上がったら図の位置に接着剤を塗って固定します。
左右両翼仕上げてください。

図6 (Abb,6)

主翼補強用スパーを接着します。接着が甘いと強度がおちてしまうので
慎重に作業してください。はみ出た接着剤はふき取っておきます。

図7 (Abb,7)

主翼下面の図の位置に垂直尾翼サポートを接着します。左右2か所あります。

図8 (Abb,8)

垂直尾翼は取り外し可能になっています。受け用のクリップを主翼上面の図の位置に
接着します。向きに注意してください。

図9 (Abb,9)

垂直尾翼ホルダーを接着します。左右2枚仕上げてください。
垂直尾翼が取り外せるので楽に持ち運びができます。

図10 (Abb,10)

ホーンにプッシュロッドコネクターを組み込んで図のようにエレボン
(エレベーターとエルロンのコンビネーション)に接着します。

図11 (Abb,11)

サーボを装着します。HITEC HS - 82MGがジャストフィットします。スピード、トルクともに理想的なサーボです。その他のサーボを使用される場合は加工が必要です。
接着する前に図の位置がサーボのニュートラルになっているか確かめてください。
プッシュロッドもつなぎイモネジをロックします。
左右両翼仕上げてください。

図12 (Abb,12)

エレボンが稼働できるようにつながっている部分をカットします。
約1mmのクリアランスになるように左右両エレボン仕上げてください。

図13 (Abb,13)

左右のリンケージカバーを背着します。接着剤をたくさん付け過ぎないようにしてください。
1、2滴で十分です。

図14、15 (Abb,14,15)

キャノピーにラッチラグ(24,25)を接着します。
キットに付属しているのはグライダーバージョンの図14のタイプです。
図15は別売りのパワーセットに付属しています。

図16 (Abb,16)

ピアノ線41をヒンジに通し左右両翼をつなぎます。
主翼を開きキャノピーで固定します。
左右の垂直尾翼も装着します。

図17 (Abb,17)

図はグライダーバージョンのメカ搭載の例です。

図18 (Abb,18)

図はオプションの電動バージョンのメカ搭載例です。

図19 (Abb,19)

オプションのパワーユニットもワンタッチで取り外しができます。
キットには付属しておりません。

図20 (Abb,20)

重心位置は機首から220mmに合わせてください。
バッテリーの搭載位置で調整します。
機首が軽い場合は鉛等のオモリが必要になる場合があります。

図A1 - A6 (Abb,A1 - A6)

オプションのパワーユニットの組み立て説明です。

重心位置 (P31参照)

重心位置は機首から220mm(±10mm)です。

重心位置は飛行機にとって、とても重要な要素です。正確に合わせてください。

重心位置はマークをして飛行前にいつでも確認できるようにします。

舵角の設定

エルロン 上14mm 下16mm

エレベーター 上下12mm

エルロンの動作方向を間違えないようにプロポの設定をしてください。

機体を後ろから見て右のエルロンが上がって左のエルロンが下がったら

右に回転します、ご注意ください。

電動仕様の場合モーターの回転方向にも注意が必要です。逆転でスタートさせると機体がバックし事故になる危険性があるので慎重に確認してください。

シール

本機体の素材はシールの糊が付きにくい素材です。

先にエンジンシンナーを布に含ませ、拭いて表面を軽く荒らす事で貼り付け易くなります。

この作業は最大30秒以内にしてください。

初飛行前に

ご注意:この機体は中、上級者向けです。

初飛行は無理をせず機体に慣れてください。

風の弱い日に行ない、着陸は、まだバッテリーの残量があるうちに

何度かアプローチしておいて余裕をもって着陸します。

販売元: **株式会社 ハイテックマルチプレックスジャパン**

〒133-0057 東京都江戸川区西小岩1-30-10-1F

電話: 050-5519-4989

受付時間: 月曜日～金曜日(祝祭日・夏期休暇・年末年始を除く)

10:00～12:30、13:30～17:00

サポートメールアドレス: support@hitecrd.co.jp

ホームページ: <http://www.hitecrd.co.jp>

当製品は改良の為に予告なく内容を変更することがあります、予めご了承ください。



Feb.2010